

# 多文化ソーシャルワーク講座

NGO等提案型プログラム「外国人ピアサポーターとの連携による、地域の福祉・教育・行政サービスの質向上に向けた多文化共生プログラム」

2024年8月

独立行政法人国際協力機構（JICA）筑波センター  
認定特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・commons

# 多文化ソーシャルワーク講座 1回目

2024年8月21日（水） 14：30～16：30

次第

- 14：30 開会  
挨拶 JICA筑波 連携推進課 課長 高坂 宗夫  
多文化ソーシャルワーク講座開講までの経緯と目的
- 14：40 報告 茨城NPOセンターコモンズの取組みと講座のねらい  
茨城NPOセンターコモンズ 横田能洋
- 14：50 講義1 「多文化ソーシャルワークとは」  
講師 石河 久美子 さん
- 15：50 休憩
- 16：00 グループ討議
- 16：20 全体シェアリング
- 16：30 閉会

# 独立行政法人国際協力機構（JICA）概要

日本の政府開発援助（ODA）の実施機関

ビジョン「信頼で世界をつなぐ」



# JICA筑波の取り組み

所管地域の自治体・企業・大学・NGO等とのパートナーとの連携による国際協力の推進

所管地域	JICA筑波の業務内容
茨城県・栃木県	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 研修員受入事業</li><li>・ 開発教育支援事業</li><li>・ JICA海外協力隊事業</li><li>・ 民間連携事業</li><li>・ 草の根技術協力事業</li></ul>





# JICAの外国人材受入れ・多文化共生にかかる3つの取組柱



## 共に生きる豊かな社会の実現にむけて

### 開発途上国の社会・経済発展と日本国内の地域活性化に貢献

#### 1. 移住労働者の人権尊重



人間の安全保障の観点から、脆弱な移住労働者の人権の尊重を促進、出身国のガバナンス強化に貢献

※法・政策・制度の整備、運用の適正化、国際標準への適合



課題別研修を通じた能力強化  
(経済成長とディーセントワーク実現に向けた海外 就労者の送付及び帰国後のキャリア開発支援に係る労働政策)

#### 2. (送出国・日本双方の) 経済成長のための人材育成



移住労働者が出身国の質の高い成長に寄与するための人材育成に貢献。



日本センターを活用した人材育成  
(モンゴル日本センターによるモンゴル人材キャリア支援事業)

#### 3. 外国人材との 共生社会構築



地域における多文化共生の取組促進・支援  
企業による責任ある労働者受入れの促進・支援



国際協力推進員  
(外国人材・多文化共生) の配置

## 茨城県・栃木県における外国人材／ 多文化共生の現状・課題・取組等に 関する調査報告書

2023年12月

独立行政法人  
国際協力機構（JICA）

アイ・シー・ネット株式会社

筑波セ
JR
23-001

### 1. 基礎調査

- 茨城県・栃木県在住の外国人材の基本情報
- 両県及び主な基礎自治体の外国人材受入れの対応
- 送出し国の外国人材に関する制度
- 他地域・団体等で課題解決に成果を出している事例
- 外国人材の受入れ・環流に貢献する企業連携のアプローチ
- 各分野の外国人材の概要
- 関連団体・企業等のヒアリング結果

### 2. パイロット事業の取組

- ・ 在留資格「特定技能」介護セミナー
- ・ 外国人地域住民のための交通安全教室
- ・ 外国人ピアサポーター養成講座

報告書リンクQRコード↓



# パイロット事業 外国人ピアサポーター養成講座の実施 および基礎自治体と連携した業務対応（試行）

在住外国人数の増加に伴い、今後、多様な相談事項に対応ができる人材のニーズが高まることから、茨城県のNPOセンター・コモンズと連携して、外国籍在住者のために行政サービス支援を行う人材の育成を実施。

- ①対象基礎自治体における外国人ピアサポーター養成講座の実施・養成
- ②外国人生活相談・通訳等、基礎自治体における外国人ピアサポーターの活用を試行

プログラム	
第1回	ピアサポーター概要
	社会保険・年金
第2回	税金
	福祉サービス
第3回	教育・保育
	ゴミ出し
	相談ケースのディスカッション
第4回	防災・岡山県総社市の事例
	アクションプランワークショップ
	相談業務の経験共有
第5回	アクションプランの作成



受講者の国籍（出身）	人数	受講者の国籍（出身）	人数
ブラジル	3	インドネシア	1
ペルー	2	中国	1
パキスタン	1	スリランカ	1
ベトナム	1	アフガニスタン	2

# JICA NGO等提案型プログラム

「外国人ピアサポーターとの連携による、地域の福祉・教育・行政サービスの質向上に向けた多文化共生プログラム」

県や市町村の保健・福祉・教育分野で外国籍の住民に接している職員や相談支援を行っている人向けに、外国籍住民によりスムーズで適切なサービスが提供できるようにするため、在留資格や異分野への配慮などに関する知識や分野別の対応事例を学ぶ座学研修、課題に直面している外国籍住民がサービスにアクセスしやすい状況と、それを支える人や組織の人的ネットワークを県域でつくることを目指すプログラム

**1年目**

多文化ソーシャルワーク講座  
全12回



**2年目**

講座で学んだことを取り入れた  
アウトリーチ型相談支援の実践



**3年目**

2年目の実践事例をもとにした  
多文化ソーシャルワーク実践研修

関係者・組織間のネットワーキング



# アンケート概要

**目的** 県内の各福祉教育医療関連機関における外国籍住民対応の現状と課題、多文化ソーシャルワーク研修に関するニーズを把握し講座に宇役立てる。

**方法** Googleフォームに入力方式。  
県庁各課を通じて関連する相談機関等に調査協力依頼文を送信。

**期間** 2024年6月7日～20日

**回答件数** 176件

回答者の所属	回答件数
自治体のこども・子育て支援関係	10
医療機関	2
教育分野の相談機関・相談員	5
<b>高齢福祉関係機関</b>	<b>20</b>
国際交流協会	1
児童相談所や児童福祉施設	8
<b>自治体の国際担当課</b>	<b>15</b>
女性・母子支援機関	1
社会福祉協議会	8
障がい福祉関係機関	27
<b>県内の福祉事務所等</b>	<b>24</b>
自治体の保健センター	15
保健所	5
その他	35
全体	176

# 困りごとの例～ 文化・価値観の違い

"文化の違いにより、**望ましい養育環境**を整えることが難しい場合がある。  
"（子育て支援）

文化が分からず、どのような支援が正しいのかが分からない  
（保健センター）

**健康に対する考え方**や**家族内の役割分担**など、民族・宗教等による価値観等の違いがあり、理解や協力を得られない（保健所）

**育児の考え方・やり方**が、文化の違いゆえか伝わらないことがある  
（子育て支援）

# 困りごとの例～ 制度を伝えることの難しさ

健診など専門的な単語の説明が難しい。

健診の間診票の**翻訳が依頼**できない

(子育て支援)

日本の制度を説明する際の難しさ  
(障がい福祉)

翻訳上制度名が母国と同じでも、  
**母国と日本での制度設計の違い**から

くる誤信。(福祉事務所)

**メジャーでない言語の通訳**が見つけられない。(保健所)

# 困りごとの例～ 関係性をつくりにくい

人生をかけて日本を選び来ているので、力になりたいが、外国籍の**コミュニティの中で解決**してしまい、とても残念。（保健センター）

信頼関係を築かないと話が進みにくい（その他）

面談の時間、やると**約束したことを守らない**人がいる

住民登録をしたまま**所在不明**になってしまうことがあり、帰国したのか、日本のどこかに住んでいるのかも調べようがないため、母子が安全に生活できているかの確認がとれない。（子育て支援）



# 困りごとの例～ 課題が複雑で難易度が高い

相談内容とその背景が複雑化・難化しており、**一般的な研修等で得た知識レベルではとても対応しきれない**案件が増えている。（自治体国際担当）

在留資格がない妊婦等の支援、在留資格がない・お金がない等の課題をいくつも抱え複雑化している（その他）

支援している保護者のお子さんの**悩みが複雑化**している。不登校や、いじめ、貧困など（その他）

多様な問題の解決のために連携できる支援先、対応事例を学んでおくこと、いざというときに相談できる人との人脈が重要

# 講座で学びたい内容（上位5位）

	1位	2位	3位	4位	5位
全体	言葉の壁の克服	在留資格	宗教への配慮	無保険の人への医療	多文化SWとは何か
こども・子育て支援関係	無保険の人への医療	言葉の壁の克服	宗教への配慮	無国籍児の国籍確保	通訳や専門家の探し方
医療機関	通訳や専門家の探し方	無保険の人への医療	言葉の壁の克服		
教育分野の相談機関・相談員	言葉の壁の克服	在留資格	入管制度	無国籍児の国籍確保	
高齢福祉関係機関	言葉の壁の克服	在留資格	宗教への配慮	国際交流と福祉の連携	通訳や専門家の探し方
国際交流協会	多文化SWとは何か				
児童相談所や児童福祉施設	言葉の壁の克服	宗教への配慮	在留資格	無国籍児の国籍確保	入管制度
自治体国際担当課	言葉の壁の克服	多文化SWとは何か	異なる組織との連携	宗教への配慮	外国人ピアサポーター
女性・母子支援機関	言葉の壁の克服	通訳や専門家の探し方	国際交流と福祉の連携	通訳や専門家の探し方	多文化SWとは何か
社会福祉協議会	言葉の壁の克服	在留資格	宗教への配慮	多文化SWとは何か	無保険の人への医療
障がい福祉関係機関	言葉の壁の克服	在留資格	宗教への配慮	通訳や専門家の探し方	多文化SWとは何か
福祉事務所	言葉の壁の克服	在留資格	多文化SWとは何か	無保険の人への医療	
保健センター	言葉の壁の克服	宗教への配慮	在留資格	無保険の人への医療	通訳や専門家の探し方
保健所	言葉の壁の克服	宗教への配慮	無保険の人への医療	国際交流と福祉の連携	
その他	言葉の壁の克服	宗教への配慮	在留資格	多文化SWとは何か	

# 現在のNPOコモングの外国人関連事業

	事業概要		対象	連携先
子どもへの支援	<b>認可保育</b>	定員9名 ※小規模保育B型 外国人親子に多言語支援	0-2歳の幼児と保護者	常総市などの子ども課
	<b>認可外保育</b>	定員10名 就学支援も兼ね多世代交流型で実施 母語教育推進	3-6歳児の幼児と保護者	地域住民
	<b>学童保育</b>	宿題、日本語、学力の向上、社会体験場づくり	小学生	小学校
	<b>アフタースクール</b>	高校受検にむけた学習支援	中学生	中学校 ボランティア
	<b>・プレスクール ・プレクラス</b>	プレスクール：就学前 プレクラス：来日直後	就学前の子 来日直後の子	学校、教育委員会、 学習支援組織
	<b>フリースクール</b>		不登校の子 16歳以上で来日した子	
		<b>グローバルサポート</b>	外国児童生徒の受け入れ体制づくり、 文書翻訳、通訳や日本語指導者派遣 通訳付き高校進学ガイダンス	公立小中高
外国籍住民向け支援	<b>生涯学習</b>	家庭教育分野へのアドバイザー派遣、文書の翻訳、通訳派遣	生涯学習機関	自治体家庭教育関係者
	<b>調査・相談</b>	多文化ソーシャルワークに関する実態調査と研修プログラムの開発と実施、福祉関係文書の翻訳や通訳の派遣、外国籍住民の福祉サービス利用に関する相談対応	県内福祉機関、市町村、児相、保健所、保健センター、地域包括支援センター、保育所、養護施設、高齢者施設など	
	<b>研修・講座</b>	各地で通訳をしている外国人当事者が制度やルールを学ぶ研修実施と組織化、ピアサポーターによる外国人世帯への講座（税、福祉制度、社会保険、労働契約、保険、防災など	外国人ピアサポーター	外国人雇用企業、入管、自治体等

# コモンズに寄せられる相談

福祉課・社協から すぐに泊まれる部屋はありますか ハウスへ  
DV担当課から 母子の住まい、離婚と在留資格変更と就学就園  
市教委から 保護者への障がいや特別支援教育の説明通訳  
保育園から 就学準備の保護者面談通訳、日本語初期指導を  
病院から 退院時の在宅福祉やサービスの説明に関する通訳  
家庭支援員 困難な外国籍家族への支援を一緒にしてほしい  
保健センター 無保険・非正規滞在の妊婦の出産とその後  
学校から 不登校、非行、妊娠、退学しそう、在留資格変更  
児相から 児相で保護されていない児童の状況確認  
当事者から 会社でのいやがらせ、在留資格、生活苦など  
高校へ入りたい、



## 相談内容

進学	16	学校生活	5	支援活動	2
在留資格	12	DV	4	債務	1
障がい	10	医療	4	国籍	1
貧困	9	家族問題	3	事故	1
出産	7	虐待	3	死亡	1
居住支援	7	生活保護	2	児童扶養手当	1
ヤングケアラー	5	ひきこもり	2	住民登録	1
職場	5	犯罪	2	地域生活	1

# 課題と対応する支援制度、サービス提供主体



アンケートへのご協力をお願いいたします

第1回多文化ソーシャルワーク講座  
参加者アンケート

